

南部シルバー だより

第51号

平成31年2月21日発行

本所 〒683-0351
鳥取県西伯郡南部町法勝寺170
電話 (0859)66-4011 FAX66-5330

伯耆支所 〒689-4201
西伯郡伯耆町溝口688-7(溝口駅舎内)
電話 (0859)63-0222 FAX63-0223

業務時間 8:30~17:15
(休業日) 土・日・祝日

公益社団法人 南部広域シルバー人材センター



女性のつどい

仲間 語らい 楽しい一日

南部広域シルバー人材センターでは、女性会員を対象に「女性のつどい」を開催しています。昨年は出雲市にブドウ狩りに出かけました。

ブドウ園では食べ放題コースを選択。皆さん、それはそれはたくさん食べました。昼食会は出雲ワイナリー。久しぶりに出会う会員もいて、話に花が咲き大盛り上がり。出雲大社参拝後、帰路につきましたが、あちらこちらで「また会おうね」のことばが交わされる楽しい一日でした。



出雲そばに焼肉、そしてワイン。仲間と楽しく昼食会。

目次

南部・伯耆町長ごあいさつ	2 p	技能講習会紹介	5 p
役員(理事・監事)活動紹介	3 p	会員紹介	6 p
奉仕活動、お客様の声紹介	4 p	会員募集	7 p

働くことの大切さ 身をもつて示すシルバーの皆さんに感謝

伯耆町長 森 安 保

南部シルバーだよりの発行おめでとうございます。皆様におかれましては新年を迎え、今年は特に新元号の年になることから例年以上に期するところが



あるものと思います。地域においては、少子高齢化の進展など難しい要因は多々ありますが、この時代に生きるみんながそれぞれの力を発揮して地域の活力を維持していくような、総力戦とでも言うような取り組みが求められていると思います。

シルバー人材センターの皆様におかれては、まさにその先頭に立っておられま

るく元気に活動していただきますようお願いいたします。伯耆町では今年の秋に健康づくりと軽作業を組み合わせることを進めることにしています。地域に合った新しい仕事のスタイルを提案したいと頑張っていますので、ご注目いただきたいと思



南部広域シルバー人材センター 理事長 有馬 均

就業を通じて 生きがい創出

平成三十一年もすでに2ヶ月が過ぎました。南部・伯耆町の皆様、会員の皆様へあらためて本年もよろしくお願ひ申し上げます。

高齢による生活機能低下の防止につながる シルバーの活動に期待

南部町長 陶 山 清 孝



年が明け早や2ヶ月が経ちましたが皆様にはご健勝でお過ごしのこととお慶び申し上げます。

すえ健康寿命を延ばす取り組みが盛んに提唱され、そのような活動に参加されている方も多いと思います。

その中で「フレイル」が今注目されています。高齢者に生活機能が徐々に低下する背景には、「フレイル」という「元気」と「要介護」の中間段階があり、そうなる前の段階の取組みが健康寿命を延ばすポイントとし

て注目されています。

結論から言えば、普段から社会関係を保ちながら活動的な生活を送り、栄養状態と身体機能を良好に維持することがフレイル予防につながるという考えです。

さらに、地域ぐるみの運動が効果的だと言われています。顔見知りの方と世間話に興じることで近隣の信頼感が高まり、暮らしの幸福感が高まる

ことも臨床データからわかってきました。この幸福感は特に男性に強く出る傾向がありますが、残念なことにも全国的に男性の参加率が低いのがフレイル予防の課題にもなっています。

人生百年時代、わたしはシルバー人材センター会員の活動が地域の皆さまの幸福運動に繋がることが大いに期待しています。本年が皆様にとって輝かしい年になりますようご祈念申し上げます。

まず、就業するにあたり、事故「ゼロ」を目標といたします。平成三十年度は重篤な事故はなかったものの、数件の事故が発生しました。「安全はすべてに優先する」をスローガンとして事故ゼロをめざします。

次に公共施設や学校などの剪定や除草、障子の張り替えなど、地域の皆様に感謝される奉仕作業活動を実施し、社会貢献に努めます。

現在、当センターの会員数は微減の状況ですが、役員や会員による知人・友人へ会員勧誘の声をかけを年間を通じて行い、会員確保に努めています。

行政・関係機関・地域住民の皆様には、今年もシルバーの活動にご理解・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

南部広域シルバー人材センター 役員(理事)の活動を紹介します

議案審議、部会の活動、安全パトロール、会員拡大活動、研修活動 など



他のセンターの経営や活動状況を学ぶ 平成30年7月 津山市シルバー人材センター



パトロールで就業中の会員に声を掛ける理事

本センターの役員17人の重要な責務は、年4回開催される役員会での経営方針、収支予算・決算などに関する議案の審議。このほか、理事により組織される部会の活動や安全パトロール、公益法人役員の役割や責務、先進センターの取組みなどについての研修、会員拡大活動などを、年間を通じて行っています。



公益社団法人について学ぶ研修

理事の役割は議案の審議をはじめとしてそれぞれが属する安全就業研修部会、普及啓発部会、就業拡大組織部会の活動を担います。また、2名の監事は年数回の監査を実施し、センターの運営状況をきびしくチェックします。

契約額は微増傾向 会員数の拡大が課題

地域の高齢化により 仕事の依頼は微増

センターへの就業依頼は近年、微増傾向にあります。これは地域の高齢化が進み、今まで自分でしていた農業や身の回りの仕事をシルバーに依頼になるお客様が少しずつ増えていることが原因と考えられます。

地域を支えるため、会員の確保・拡大が必要

表1はこの8年間の会員数を示したものです。近年、定年延長や企業の人手不足などの影響で入会者の減少傾向が続いています。

会員の確保は、地域を支えるというシルバーの使命のためには必要不可欠です。皆さま

【表1】

年 月	会員数
H24.4月	470
H25.4月	445
H26.4月	393
H27.4月	380
H28.4月	371
H29.4月	374
H30.4月	371
H31.2月	366

【表2】

地区	西伯	会見	岸本	満口	計
会員数	152	57	89	68	366
男	86	40	63	47	236
女	66	17	26	21	130

まからの就業依頼が少しずつ増えるなか、本センターでは、理事と職員がペアを組んで60歳以上の方を訪問し会員勧誘を行うことにも積極的に取り組んでいます。

また表2にあるように、女性の会員数が男性の約半分です。国が提唱する生涯現役社会の実現をこの地域でも目指し、60歳以上の皆さんが地域で輝き続ける人生を送っていただきたいという想いから、女性会員の拡大にも力を注いでいます。

技術と安全の向上をめざして

シルバーでは各種就業の技術や安全の講習会を行っています

対象 シルバー会員、入会希望者



チェーンソー講習では、事故を防止する安全な作業について、徹底して指導を受けます。



3年目を迎えた柿の剪定講習。まず理論を学び、その後畑に出て実技を学びます。



柿剪定講習では、皮に潜む害虫を高圧ポンプで吹き飛ばす皮はぎの実演も、シルバー会員さんに行っていました。



庭先果樹剪定講習会

庭先や家まわりにある放任された果樹をよみがえらせた、と始められた講習です。こちらも3年目を迎え、毎年実習用にご提供いただくお宅の柿、キウイ、アンズなどがたくさん実るようになってきました。



大山シルバーとの定期交流戦の様子。毎年ハイレベルの試合が繰り広げられます。

グラウンド・ゴルフ 大会も開催
南部広域シルバー人材センターでは平成14年から毎年、グラウンド・ゴルフ大会も開催しています。4年前からは大山町シルバーとの交流戦も開催し、多くの会員が参加しています。

2019年度講習会のご案内

障子張り替え講習
6月6日(木) 午前9時～
会見トレーニングセンター横作業所

庭木剪定講習
6月13日(木) プラザ西伯ほか

申込みは南部広域シルバー人材センター本所、伯耆支所まで
参加資格 シルバー入会希望者
またはシルバー会員



岸本公民館での剪定作業

シルバーの奉仕作業は、3時間程度の限られた時間ですが、会員のみならずは手際よく剪定や除草、障子張り替えなどの作業を仕上げていきます。



岸本老人福祉センターで奉仕作業を行ったみなさん



溝口駅周辺の剪定作業。溝口地区ではこのほか中学校でも作業を実施



南部町天萬庁舎で奉仕作業を行ったみなさん

毎回見ていて感じるのは、日頃培った技と経験が活躍の場面だなぁ、ということ。写真でもわかるとおり作業を終えたみなさんの顔はとてもはげれとしています。どうかこれからも元気でシルバーで活躍ください。



プラザ西伯周辺の剪定、除草を行ったみなさん



南部障子・ふすま班はプラザ西伯の障子を張り替え

奉仕作業で地域に貢献

剪定・草取り 障子張り替えなど

南部広域シルバー人材センターでは、毎年秋に奉仕作業を行っています。作業は役場や公民館、学校などの公共施設。昨年は、岸本地区は公民館や老人保健施設、溝口地区は中学校、溝口駅周辺、会見地区は天萬庁舎周辺、西伯地区はプラザ西伯で剪定、草取り、障子張り替えなどの作業を実施。参加した会員の皆さんは、それぞれの作業場所の日頃培った技術を発揮し手際よく作業を進め、半日で各施設をきれいに仕上げました。

藤棚を作っていただきました

伯耆町 生駒 真樹子 様



以前、菩提寺の前住職様から藤の幼木をいただき庭先に植えました。せっかくの藤をきれいに咲かせる方法はないかと考えていました。障子の張り替えに来られたたシルバー会員さんに相談したところ、別の会員さんを紹介していただきました。さっそくシルバーにお願いして立派な藤棚を作ってもらいました。2年ほどすると、この藤棚いっぱいには藤の花が咲くかと思うと、とても楽しみです。

お客さまの声

シルバー会員さんも当院スタッフの一員です

さいはく眼科クリニック 瀬戸川 章 院長



お引き立てに感謝し
これからも信頼に
応えていきます

毎日、お掃除をしていただいています。よく気が付く会員さんばかりで、院内外や、時には隣接の法勝寺川土手のゴミまで拾っていただき感謝しています。また、自分の育てた花を持参し待合室に生けていただくなど、患者さんに気持ち良く来院、受診していただける環境をつくっていただいております。私は、お掃除でお世話になるシルバーの会員さんも当院のスタッフの一人と考えています。今後ともよろしく願います。

紹介員



このコーナーでは毎回、シルバー会員の皆さんに登場いただき、ユニークなキャリアや趣味、特技などを紹介しています。今回は、企業での派遣就業やとっとり花回廊で就業する会員さん、草刈・剪定など様々な仕事をこなす会員さん、地域のボランティア活動のかたわら、シルバーで家事支援の仕事をこなす皆さんなど、6人の会員さんをご紹介します。

60歳で中型バイク免許取得 金田 誠さん



昨秋のシルバーグラウンドゴルフ大会。400ccバイクの排気音を轟かせ会場に現れた金田さんは皆の注目の的でした。でも、ヘルメットを脱いだご本人は、平日は南部町内の企業で派遣就業をする至って温厚で物静かな会員さんです。聞けば60歳の退職後に免許を取ったとのこと。ツーリングがしたかったというのがその理由。その後、中国地方を中心にあちこち出かけています。先日、初めて奥さんをのせて花回廊まで行ったとのこと。「春には、妻ともうちよつと遠くまで行きたいなあ」と金田さん。

剪定後のお客様の喜びの声 やりがいい 田中 君政さん



米子市内の会社に47年間勤務して退職後、知人の紹介で入会して3年がたちました。草刈、剪定、水道検針などさまざまな職種で就業しています。体を動かすことが好きなのでシルバーの仕事は私に合っていると思います。特に剪定が終わった後、お客様からいただく喜びの一言に何よりのやりがいを感じています。これからは誠実に仕事をやって、お客様に喜んでいただけるようがんばります。

米子市内の会社に47年間勤務して退職後、知人の紹介で入会して3年がたちました。草刈、剪定、水道検針などさまざまな職種で就業しています。体を動かすことが好きなのでシルバーの仕事は私に合っていると思います。特に剪定が終わった後、お客様からいただく喜びの一言に何よりのやりがいを感じています。これからは誠実に仕事をやって、お客様に喜んでいただけるようがんばります。

とっとり花回廊での作業 楽しい 西村 栄吉さん



入会して一年がたちました。入会と同時にとっとり花回廊で就業しています。花回廊での花植えや花壇の管理などの作業はとても楽しいです。昨年の夏は猛暑でしたが、周囲の人に支えられ、元気に就業させてもらいました。これからも皆さんと協力してやっていきたいです。入会二年目の今年も、継続して花回廊の就業ができればと思っています。

いつも一緒に仲良しトリオ 白川ひとみさん 岩本 栄子さん 藤田 伸子さん



写真右から 白川ひとみさん 岩本 栄子さん 藤田 伸子さん

そもそもこの3人、南部町法勝寺地区地域振興協議会の福祉活動を担うふれあい部の役員さん。岩本部長、白川副部長、そして藤田書記長という部の三役をおつとめです。協議会の活動である敬老会や年末の餅つき、花壇の手入れはもとよりシルバーの就業も必ず3人そろって行います。シルバーの入会動機も、3人なら楽しく仕事ができるということで一緒に入会。高齢者のお宅の掃除や家事支援などの就業を拝見すると、実に連携がとれていて、作業に無駄がありません。これからはこのチームワークでよろしく願います。

3人はボランティア活動もシルバーの就業も、いつでも一緒に。なによりこの3人がそろって、まわりを明るくする楽しいおしゃべりと笑いが絶えません。

シルバー人材センターでは 新入会員を募集しています

南部町・伯耆町在住の60歳以上の方。シルバー人材センターで地域に力を発揮し、仲間と一緒に充実人生を過ごしましょう。
シルバー人材センターでは、こんなお仕事があなただを待っています

庭木剪定	庭の管理 草取り
簡易な 大工しごと	家事援助
草刈り	障子・ ふすまはり
農業支援	布製品 リフォーム オーダーメイド カーテン

2019年度入会説明会日程 (開催時間は9時30分から90分程度)

南部町会場		伯耆町会場	
月日	場所	月日	場所
4月17日(水)	プラザ西伯	5月15日(水)	岸本保健福祉センター (ゆうあいパル)
6月19日(水)		7月17日(水)	
8月21日(水)		9月18日(水)	
10月16日(水)		11月20日(水)	
12月18日(水)		1月15日(水)	
2月19日(水)		3月18日(水)	

※ いずれか都合の良い方にお出かけ下さい。

あひがき 草刈り、草取りのワンポイント・アドバイス

草刈や草取りは草が伸びすぎると作業の費用がかさみます。草取りなら10cm、草刈りなら50cmぐらいまでにご依頼いただくと作業料が安くなります。また、お庭ですと草丈が5cmぐらいまで、除草用噴霧器で除草剤を散布すると、枯れた草もほとんど気になります。除草剤の希釈倍率は、販売店、シルバーなどでご確認ください。庭木がある周辺での粒の除草剤散布は、薬が根から吸収されるため、草はかりでなく大切な木も枯らすことがありますので避けてください。(専務理事 長尾健治)

入会についての Q&A

何歳から入会可能ですか？

入会可能な年齢は60歳以上です。ただし、その年度に60歳になる人は、入会時に59歳でも入会可能です。入会するためには必ず入会説明を受けなければなりません。入会説明会については以下のとおりです。

入会説明会と年会費は？

入会説明会は毎月第3水曜日の午前9時30分から。偶数月は南部町のプラザ西伯、奇数月は伯耆町の岸本保健福祉センターで開催します。時間は90分程度です。入会時には年会費2500円が必要です。

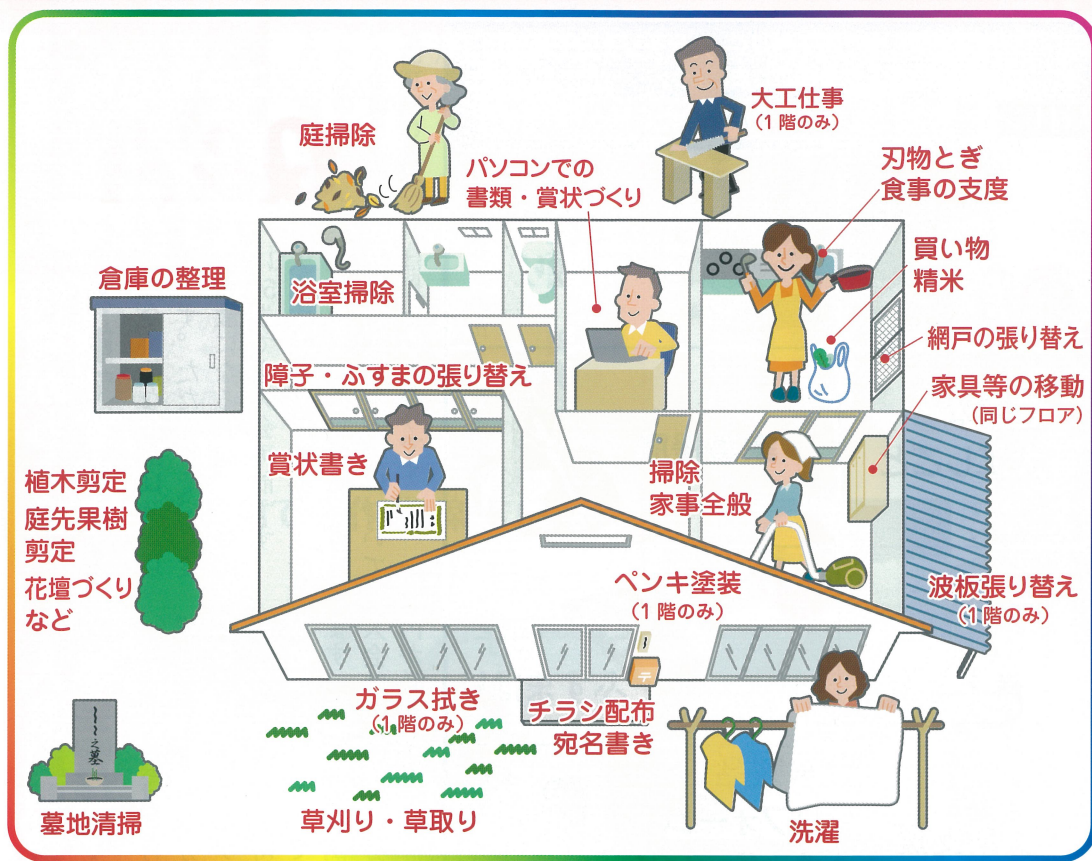
どんな仕事があるの。社会保険は？

就業についてはこのページの左上と次の8ページを参照してください。これらの就業のほかに、工場の製造補助などの派遣就業もあります。シルバー人材センターと会員には雇用関係はありませんので健康保険の適用はありません。また、一定期間の賃金を保障するものではありません。

就業の流れと報酬(配分金)は？

請負就業の場合、お客様からシルバーに就業依頼があると、その就業ができる会員に連絡します。会員に就業を了承してもらったら、お客様と会員、職員で現場打合せをし、就業開始です。完了後、お客様に作業完了を確認してもらいその確認書をシルバー事務所に提出します。会員への就業報酬は、翌月15日に会員の口座に振り込まれます。

シルバー人材センターは 皆様の暮らしや地域のお助け隊です



シルバー人材センターは、お家の中から野外の仕事まで、お客様の幅広いご依頼にお応えします。地域の応援隊として家事や農業の支援にも力を入れています。料金やお仕事依頼についてもお気軽にご相談ください。

南部広域シルバー人材センターのホームページには、見積りやお仕事の依頼ページ、事業や決算の報告、広報誌の紹介など、たくさんの情報が掲載されています。

また、職員が交代で毎週更新するブログも、シルバーの仕事内容や身近な自然、出来事が写真で紹介されており好評です。皆さま、ぜひ一読ください。



URL <http://www.nanbu-sjc.or.jp/>

ホームページから見積りやお仕事の依頼ができます
「シルバーまかせてネット」で検索

お仕事のご依頼、ご相談、シルバー人材センターへの入会は…

公益社団法人 南部広域シルバー人材センター

業務時間 8:30~17:15

休業日 土・日・祝日

本所 西伯郡南部町法勝寺170(プラザ西伯内)
TEL(0859)66-4011
FAX(0859)66-5330
E-mail:nanbu@sjc.ne.jp

伯耆支所 西伯郡伯耆町溝口688-7(溝口駅舎内)
TEL(0859)63-0222
FAX(0859)63-0223
E-mail:houki@sjc.ne.jp